

21-23 XR 機能性一覧表

	21-23 XR	軽量 耐クラック	撥水 トップコート	表面強度 アップ	抗菌
軽量・耐クラック	XR-501	●	●	●	●
	XR-502	●	●	●	●
	XR-503	●	●	●	●
	XR-504	●	●	●	●
	XR-505	●	●	●	●
	XR-506	●	●	●	●
	XR-507	●	●	●	●
	XR-508	●	●	●	●
	XR-509	●	●	●	●
	XR-510	●	●	●	●
	XR-511	●	●	●	●
	XR-512	●	●	●	●
	XR-513	●	●	●	●
	XR-514	●	●	●	●
	XR-515	●	●	●	●
織物調	XR-516				
	XR-517				
	XR-518				
	XR-519				
	XR-520				
	XR-521				
	XR-522				
	XR-523				
	XR-524				
	XR-525			●	
	XR-526			●	
	XR-527			●	
	XR-528			●	
	XR-529				
	XR-530				
石目調	XR-531				
	XR-532				
	XR-533				
	XR-534				
	XR-535				

	21-23 XR	表面強度 アップ
石目調	XR-536	
	XR-537	
	XR-538	
	XR-539	
	XR-540	●
	XR-541	●
	XR-542	●
	XR-543	●
	XR-544	●
	XR-545	●
	XR-546	●
	XR-547	
	XR-548	
	XR-549	
	XR-550	
パターン	XR-551	
	XR-552	
	XR-553	
	XR-554	
	XR-555	
	XR-556	
	XR-557	●
	XR-558	●
	XR-559	
	XR-560	
	XR-561	
	XR-562	
	XR-563	
	XR-564	
	XR-565	
和調	XR-566	●
	XR-567	
	XR-568	
	XR-569	
	XR-570	

	21-23 XR	撥水 トップコート	表面強度 アップ	抗菌
XBシリーズ	XR-571	●	●	●
	XR-572	●	●	●
	XR-573	●	●	●
	XR-574	●	●	●
	XR-575	●	●	●
	XR-576	●	●	●
	XR-577	●	●	●
	XR-578	●	●	●
	XR-579	●	●	●
	XR-580	●	●	●
	XR-581	●	●	●
	XR-582	●	●	●
	XR-583	●	●	●
	XR-584	●	●	●
	XR-585	●	●	●
	XR-586	●	●	●
	XR-587	●	●	●
	XR-588	●	●	●
	XR-589	●	●	●
	XR-590	●	●	●
	XR-591	●	●	●
	XR-592	●	●	●
	XR-593	●	●	●
	XR-594	●	●	●
	XR-595	●	●	●
	XR-596	●	●	●
	XR-597	●	●	●
	XR-598	●	●	●
	XR-599	●	●	●
	XR-600	●	●	●

収録品全100点が「防かび」機能付です。

品番対照表 新XR ▶ 旧XR・他

				21-23 XR	19-21 XR	20-22 BASE					21-23 XR	17-21 XB	21-24 XB	20-22 BASE
軽量・耐クラック	☆	XR-501	XR-309	LB-9401	石目調	☆	XR-536			XBシリーズ	☆	XR-571	XB-739	
		XR-502	XR-308	LB-9402		☆	XR-537				☆	XR-572	XB-738	
		XR-503					XR-538	XR-338	LB-9438		☆	XR-573	XB-737	
		XR-504					XR-539	XR-339	LB-9439		☆	XR-574	XB-734	
		XR-505		LB-9403			XR-540	XR-334	LB-9441		☆	XR-575	XB-721	XB-141 LBX-9473
		XR-506	XR-310	LB-9404			XR-541	XR-331	LB-9446		☆	XR-576		XB-142
		XR-507					XR-542	XR-335	LB-9449		☆	XR-577	XB-701	XB-101 LBX-9476
		XR-508					XR-543	XR-333	LB-9452		☆	XR-578	XB-702	XB-102 LBX-9477
		XR-509	XR-304	LB-9408			XR-544		LB-9453		☆	XR-579		XB-106
		XR-510	XR-302	LB-9409			XR-545				☆	XR-580		XB-110
		XR-511	XR-303	LB-9410			XR-546				☆	XR-581		XB-116 LBX-9484
		XR-512	XR-301	LB-9407			XR-547		LB-9445		☆	XR-582		XB-117
		XR-513					XR-548				☆	XR-583		XB-118
		XR-514	XR-305	LB-9406			XR-549				☆	XR-584		
		XR-515	XR-306	LB-9405			XR-550				☆	XR-585		
		XR-516	XR-317	LB-9415			XR-551		LB-9454		☆	XR-586		XB-123
		XR-517	XR-319	LB-9417			XR-552		LB-9455		☆	XR-587		XB-122
織物調	☆	XR-518	XR-318	LB-9416	パターン		XR-553		LB-9456			XR-588	XB-743	
		XR-519	XR-322	LB-9418			XR-554		LB-9457			XR-589	XB-742	
		XR-520	XR-320	LB-9420			XR-555		LB-9458			XR-590	XB-744	LBX-9488
		XR-521	XR-325	LB-9414		☆	XR-556					XR-591	XB-750	LBX-9492
		XR-522	XR-326	LB-9413			XR-557		LB-9460			XR-592	XB-751	LBX-9493
		XR-523	XR-312	LB-9412			XR-558		LB-9461			XR-593	XB-747	XB-152 LBX-9489
		XR-524	XR-311	LB-9411			XR-559		LB-9462			XR-594	XB-749	XB-154 LBX-9491
		XR-525	XR-314	LB-9424			XR-560		LB-9463		☆	XR-595		XB-155
		XR-526	XR-315	LB-9425			XR-561	XR-347	LB-9465		☆	XR-596	XB-756	LBX-9495
		XR-527		LB-9426			XR-562		LB-9466			XR-597	XB-758	LBX-9496
		XR-528	XR-316	LB-9427		☆	XR-563					XR-598		
		XR-529		LB-9428		☆	XR-564					XR-599	XB-754	LBX-9499
		XR-530				☆	XR-565					XR-600		LBX-9500
		XR-531		LB-9431	和調		XR-566		LB-9468		☆印は新商品です。			
		XR-532		LB-9430			XR-567	XR-348	LB-9469					
		XR-533	XR-341	LB-9436		☆	XR-568							
		XR-534	XR-343	LB-9437			XR-569	XR-349	LB-9471					
		XR-535				☆	XR-570							
石目調	☆													

品番対照表 旧XR ▶ 新XR・他

※19-21XRの品番記載のない商品は廃番です。

19-21 XR	21-23 XR	20-22 BASE	19-21 XR	21-23 XR	20-22 BASE
XR-301	XR-512	LB-9407	XR-325	XR-521	LB-9414
XR-302	XR-510	LB-9409	XR-326	XR-522	LB-9413
XR-303	XR-511	LB-9410	XR-327		LB-9433
XR-304	XR-509	LB-9408	XR-328		LB-9447
XR-305	XR-514	LB-9406	XR-329		LB-9442
XR-306	XR-515	LB-9405	XR-330		LB-9444
XR-308	XR-502	LB-9402	XR-331	XR-541	LB-9446
XR-309	XR-501	LB-9401	XR-332		LB-9443
XR-310	XR-506	LB-9404	XR-333	XR-543	LB-9452
XR-311	XR-524	LB-9411	XR-334	XR-540	LB-9441
XR-312	XR-523	LB-9412	XR-335	XR-542	LB-9449
XR-313		LB-9422	XR-336		LB-9448
XR-314	XR-525	LB-9424	XR-338	XR-538	LB-9438
XR-315	XR-526	LB-9425	XR-339	XR-539	LB-9439
XR-316	XR-528	LB-9427	XR-340		LB-9440
XR-317	XR-516	LB-9415	XR-341	XR-533	LB-9436
XR-318	XR-518	LB-9416	XR-342		LB-9435
XR-319	XR-517	LB-9417	XR-343	XR-534	LB-9437
XR-320	XR-520	LB-9420	XR-347	XR-561	LB-9465
XR-321		LB-9419	XR-348	XR-567	LB-9469
XR-322	XR-519	LB-9418	XR-349	XR-569	LB-9471
XR-323		LB-9421	XR-350		LB-9472

防火性能・認定番号

当見本帳収録品は、全て同じ防火性能・認定番号です。

防火 種別	下地別の防火性能(直張り施工)				材料区分
	不燃材料	不燃石膏 ボード	準不燃材料	金属板	
2・3	準不燃 QM-0803	準不燃 QM-0803	準不燃 QM-0803	-	塩化ビニル樹脂系壁紙

壁紙の品質規格と安全性

リリカラの壁紙は、様々な安全規格の基準に適合しており、
F☆☆☆☆ですので、安心してご使用いただけます。

SV規格 Standard Value(壁紙製品標準規格)				JIS規格(壁紙: JIS A 6921) Japanese Industrial Standards(日本産業規格)	
快適・健康・安全に配慮した製品を供給することを目的として壁紙工業会によって制定された自主規格です。				日本の工業製品の品質安定を目的とした産業標準化法に基づき制定された国家規格です。	
項目NO.	試験項目			SV規格	JIS規格
				規格値	規格値
1	退色性(号)			4以上	同左
2	摩擦色落ち度(級)	乾燥摩擦色落ち度	縦	4以上	同左
			横	4以上	同左
		湿潤摩擦色落ち度	縦	4以上	同左
			横	4以上	同左
3	隠ぺい性(級)			3以上	同左
4	施工性			浮き及びはがれがあつてはならない	同左
5	湿潤強度(N/1.5cm)		縦	5.0以上	同左
			横	5.0以上	同左
6	ホルムアルデヒド放散量(mg/L)			0.2以下(※)	同左
7	重金属	砒素	(mg/kg)	3以下	—
		鉛	(mg/kg)	20以下	—
		カドミウム	(mg/kg)	3以下	—
		クロム	(mg/kg)	20以下	—
		水銀	(mg/kg)	2以下	—
8	塩化ビニルモノマー		(mg/kg)	0.1以下	—
9	残留VOC	TVOC	(μg/g)	100以下	—
		TEX芳香族	(μg/g)	10以下	—

(使用原材料)

10	安定剤	鉛、カドミウム、有機スズを含有する安定剤は使用しない。	—
11	可塑剤	沸点が300℃以上の難揮発性可塑剤を使用する。ただしDBPは使用しない。	—
12	発泡剤	フルオロカーボン類は使用しない。	—
13	溶剤	TEX(トルエン、キシレン、エチルベンゼン)は使用しない。	—

※ホルムアルデヒド放散量の0.2mg/L以下は建築基準法のF☆☆☆☆に適合しています。

- 上表は、各規格の規定内容を簡略化して一覧にしたものです。項目1～6は、両規格とも同じです。SV規格は、JISの基本品質に、より安全性を考慮して重金属やVOCなどの規定が加えられています。
- JIS規格・SV規格の内容は、社会情勢の変化によって随時改定されます。
- SV規格の詳細については、壁紙工業会ホームページ(<http://www.svrikaku.gr.jp>)をご参照ください。

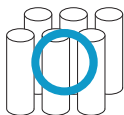
取扱上のご注意

商品選択上のご注意

- 見本・サンプル・写真について
製造ロットの違いにより、見本やサンプル帳と実際の商品が若干異なる場合があります。なお、施工例写真は、照明の影響や印刷の都合上、実物と多少違って見える場合がありますので、ご了承ください。
- 商品の仕様変更・供給について
改良その他の事情により、予告なく仕様変更を行なうことがあります。また、生産中止などにより供給不能となる場合があります。

施工上のご注意

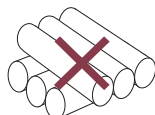
- 保管はタテ置きで
商品はタテ置きで保管してください。ヨコ積みや井桁積みは置き跡がつきやすく、光沢差やエンボスつぶれの原因となります。



タテ置き



ヨコ積み



井桁積み

- きれいな仕上がりは平滑な下地から
下地は平滑に仕上げてください。また、ネジ・クギ類は施工後の変色を避けるため、突起を完全に沈め、サビ止めをしてください。
- 浮いた裏打紙の処理
張り替え時、下地面に残った裏打紙(残紙)は剥がしてから施工してください。残紙が浮いたまま施工すると目障りなどの原因になります。
- 下地や状況に応じたシーラー処理を
ペンキ・コンクリート・モルタル・木質系下地の場合は、それぞれ専用のシーラーで必ず下地処理をしてください。特にベニヤなどの木質系下地に直接施工した場合、時間がたつとシミや変色の原因になります。シーラーは接着不良や変色を防ぎ、リフォーム時に剥がしやすくします。

- 壁紙の特性について
ビニル壁紙は、リピート表示のない商品でも基本的にある単位と同じ柄の繰り返しで出来ています。このため、見る角度や光の当たり方によって微妙な凹凸の繰り返しが目立つ場合があります。これは製法上の特性であり、現在の技術では完全に防ぐことはできません。また、表面の凹凸が少ない商品は、ジョイント部が比較的目立ちやすい傾向があります。これは、塗装と異なり、つなぎ合わせて施工する壁紙である限り避けることのできない商品特性です。あらかじめご了承ください。

- 有効巾について
壁紙は必ず有効巾でご使用ください。重ねしろは有効巾に含みません。有効巾を超えた使用は、左右色違いの原因となります。

- ジョイント位置について
ジョイント位置は、端部同士で施工してください。両端部と中央部では、色差が生じる場合があります。また、窓の上下など一部だけを横張りをする、色違いが生じますので、必ず同じ方向で張ってください。

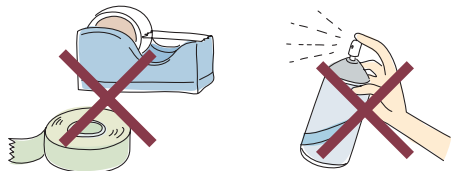
- 商品特性に応じた施工方法を
表面の凹凸が少ない商品はジョイントが比較的目立ちやすい意匠特性があります。突き付け施工でジョイントが目立ちやすい場合は、重ね断ち施工をおすすめします。

- 三巾ほど施工した時点で状態を確認
三巾ほど施工した時点で問題のないことをご確認ください。明らかに製品に欠陥があると判断された場合には、ただちに作業を中断し当社までご連絡頂けますようお願い申し上げます。三巾以降相当量の作業を進行した場合、施工費賠償の請求、商品の返品等は原則としてお受けいたしかねますのでご了承ください。

使用上のご注意

- 入居後は、まず換気を
施工時の臭いが残っている場合がありますので、入居後一週間程度は十分に換気を行なってください。
- 直射日光や熱からの保護
直射日光や熱風が長時間あたると、変退色しやすくなります。カーテンやブラインドを活用し、直射日光を避けるよう心がけてください。また、暖房器具の熱風が直接壁紙に当たらないようにしてください。

- 粘着テープを貼らない
粘着テープ(セロハンテープやガムテープなど)を壁紙に貼らないでください。テープの粘着剤が壁紙に移行し、変色や汚れの原因となります。また、粘着テープを剥がす時に壁紙が破損することがあります。



- 薬品や化粧品などを付着させない
スプレー式の薬品、殺虫剤、化粧品を壁紙に吹き付けしないでください。壁紙が変色することがあります。
- 家具を壁面に密着させない
家具の塗料に含まれる色素やベニヤの色素により、壁紙が変色することがあります。家具と壁紙の間は空間の余裕をとってください。空間を設けることは、変色だけでなく結露やカビの予防にもなります。
- 結露とカビについて
結露や過度の湿気は、シミ・剥がれ・カビの原因となりますので、室内の換気や湿度調整を心がけてください。カビの発生や繁殖を抑制する「防かび」壁紙もありますが、壁紙単体でカビの発生を防ぐことは不可能です。カビは住宅の構造や生活環境に大きく影響を受けます。常に換気を心がけ、通風を良くし、湿度の上昇をおさえてください。

- 室内空気の汚れについて
室内空気の汚れ(ホコリ、タバコ、キッチンからの油煙など)は、壁紙を短期間で黄変させてしまいます。できるだけ室内の換気を心がけてください。
- ホコリや汚れについて
ホコリは、時々ハタキをかけたり電気掃除機などで吸い取ってください。ホコリや汚れを放置しておきますと、湿気や油分を吸って取りにくくなりますので、長時間放置しないようにしてください。汚れには多種多様なものがあり、種類や放置時間によって除去できない場合があります。

- 汚れが付着したら
飲食物や調味料などの水汚れは、直ちにたくわったスポンジやタオルで汚れを吸い取るように拭き取ってください。落ちにくい場合は中性洗剤を使用し、できるだけ柔らかい歯ブラシなどで泡立てながら落してください。最初から強くこすると、汚れが染み込んだり広がることがありますので注意しましょう。拭き掃除が終わりましたら、必ず水かぬるま湯で洗剤が残らないようきれいに拭き取ってください。洗剤の拭き残しは変色の原因になります。

- 剥がれが生じたら
時間の経過と共に部分的な剥がれが生じる場合があります。きれいに補修するコツはできるだけ早く対処することです。剥がれてから時間が経ったものや、劣化して固くなったものは補修が困難になります。剥がれが広がる前に下地の汚れを取り去り、木工用水性接着剤など強めの接着剤を壁紙裏面に塗り付け、十分圧着してください。

- メンテナンスと張替えについて
日常的にメンテナンスを行ないながら、5~10年を目安に張り替えをおすすめします。

